



過ごしやすい気候になつきました。実りの秋・食欲の秋です。気温が下がるごとに体温維持のために多くのエネルギーが必要になり、この時期子ども達の食欲もぐんと増します。給食でも、芋類やきのこ類など季節のよいしい食材を使用しますのでどうぞお楽しみに♪



秋の味覚

りんご

ビタミン、ミネラル、有機酸などはもちろん食物繊維もたっぷり。低カロリーで腹もちが良い果物です。

さつまいも

ほっこり甘いさつまいもの主成分はデンプンで、加熱により一部が糖質になるうえに、ビタミンC、B1、B6などを豊富に含んでいます。

きのこ

カルシウムの吸収を助けるビタミンDや成長ホルモンの分泌を促し、新陳代謝を活性化するオレキシンが豊富です。



味わい香りよしの「まいたけ」

昔から味がよく、食べると体の調子がよくなるといわれていたまいたけは、「幻のきのこ」と呼ばれていました。その名の通りなかなか見つけることができず、見つけた者が「舞い上がり」喜ぶので、この名がついたのです。お肉と炒め物のおみそ汁、味噌汁などには「たんぱく質分解酵素」という成分が含まれているため加熱する前にたんぱく質である肉を含ませておこなうと肉が柔らかくなることがあります。

味噌汁
炒め物のおみそ汁
味噌汁
まいたけが登場します。



レジで簡単 炙げない 大学いもレシピ

材料 3~4人分

さつまいも 3本(150~180g)

砂糖 20g

オリエン 10g

酒 10g

こいくち醤油 10g

水 8g

黒ごま

オリエン油 適量

作り方

① さつまいもは洗ってお好みの大きさに乱切りにして、水にさらす。

② 水を切り、ふんわりライチをかけ レンジ(500Wだと)約7ケ~10分程度竹串がスッキリ入るのを目安にかける

③ 金鍋にAを入れ、トロリとするまで弱火にかけ、②のさつまいもを入れじっくりとからめる

大さつまいもをからめる前に、サラダ油をひいたフライパンで軽く炒めておくと揚げた大学いもになります。(^^)

④ お好みで黒ごまをかけて出来上りです

～ 黒ごまんおにぎり～

10月のおやつのおにぎりは「栗ごはんおにぎり」です。栗は秋を代表する食材のひとつです。毎月なるべく旬の食材を取り入れた具材のおにぎりを献立に加えています。次はどうなおにぎりかな? お楽しみに! もう少ししたら嬉しいです。